

■土浦市上大津地区小学校適正配置検討委員会の設置の趣旨について

児童数の減少

土浦市教育委員会

土浦市立小学校及び中学校適正配置等基本方針（平成23年2月策定）

【学校の適正規模の基本的な考え方】

小学校：12学級以上（1学年2学級以上）※統合を考慮の場合は24学級以下を目安とする。

中学校：9学級以上（1学年3学級以上）※統合を考慮の場合は18学級以下を目安とする。



土浦市立小学校適正配置実施計画（平成25年2月策定）

①土浦小に宍塚小を統合（平成26年4月）

②藤沢小、斗利出小、山ノ荘小、新治中を統合し、新治学園義務教育学校を開校（平成30年4月）

③上大津地区小学校（上大津東小、上大津西小、神立小、菅谷小）

土浦市上大津地区小学校適正配置実施計画（平成31年度策定（予定））

- ・よりよい教育環境の整備
- ・学校規模の適正化
- ・小中学校教育の連携強化

（提言）

土浦市上大津地区小学校適正配置検討委員会

- ・所掌事務：上大津地区小学校の適正な配置に関すること
- ・委員構成：学識経験者、保護者の代表者、小中学校の代表者、地域の代表者（計15名）
- ・委員任期：上大津地区小学校の適正な配置について、教育委員会に提言する日まで（約2年間）

<事務局> 教育委員会 学務課